



令和6年6月21日(金)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

- 相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- 元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

- 安全な学校 ○温かい学校
- 笑顔があふれる学校
- 「中島小大好き」と言える学校
- 成長(学習)し続ける学校
- 保護者・地域・関係機関と連携する学校

SDGs環境アクティブラーニング(4年生)

北九州市では、市内全校の小学校4年生を対象とした体験学習「SDGs環境アクティブラーニング」を行っています。中島小学校でも、5月23日(木)に行ってきました。

午前中は平尾台自然の郷に行きました。平尾台では、配水池・ドリーネデッキ・展望台の3カ所を巡りました。浄水場できれいになった水を強力なポンプで高いところにある配水池に押し上げて貯めておき、いつでも必要なだけの水を送ることができるようにしていると知り、その大きさにびっくり!ドリーネデッキでは、深さ約20mの縦型鍾乳洞を間近に覗き見ることができ、吸い込まれそうな大穴に圧倒されました。展望台からは、雄大なカルスト台地が一望でき、高原の風を肌で感じることができました。お天気にも恵まれ、すばらしい自然に直接触れることができ、貴重な体験ができました。公園内でお弁当をおいしくいただいた後、バスに乗って次の目的地へと向かいました。

午後はビジターセンター(日明浄化センター)に行きました。日明浄化センターでは、私たちの暮らしに欠かせない「水」と、その循環を支えている下水処理の仕組みについて学びました。ビジターセンターには、「ミュージアムエリア」をはじめ、充実した機能を備えていて、楽しみながら下水道の大切さを学ぶことができました。

9時学校出発、15時30分学校帰着と、長時間にわたる学習となりましたが、みんな笑顔で戻ってきました。実際に体験することで、北九州市のすばらしさに気づき、環境保全のために自分たちができることは何かを考える、よい機会となりました。保護者の皆様、朝早くからお弁当をご準備いただき、ありがとうございました。

初めての習字!(3年生)

中島小学校では、毎年、外部講師の田嶋 優子(たじま ゆうこ)先生をお迎えして、国語の「書写」の授業で毛筆の指導をいただいています。毛筆の学習は、3年生から始まります。そこで、5月16日(木)と23日(木)、3年生にとって初めての、毛筆を使った学習が行われました。最初に、道具の名前や使い方、筆の持ち方、すずりの使い方などを学びました。そしていよいよ練習開始。まずは横画を練習しました。はじめは筆に墨をつけるのもドキドキでしたが、半紙に何度も書いていくうちに、どんどん上手になりました。ご指導いただいた田嶋先生からも、「とても上手に書けましたよ。」とお褒めの言葉をいただきました。

中島小学校を探検しました!(1・2年生)

5月24日(金)の3・4校時、生活科の学習で、1・2年生が『学校たんけん』を行いました。

- ①1年生は、2年生に学校を案内してもらうことで、学校に慣れ親しむことができるようになること
- ②2年生は、1年生を連れて学校を案内することで、自己有用感をもつことができるようになることを目的としています。1年生1～2人に、2年生1人がついて、グループで校舎のいろいろな場所を見学してまわりました。2年生は事前に原稿を準備して、1年生にそれぞれの場所の説明を丁寧にすることができました。校長室には、歴代の校長先生とPTA 会長さんの写真が飾られているのですが、あまりの多さにみんなびっくり!見学したそれぞれの場所で、様々な発見をすることができました。1年生のお世話をしている2年生の姿は、とても立派でした。今後もこのような異学年の活動を、継続して行っていきます。

昭和町雨水貯留管が完成しました!

浸水対策を目的とした、昭和町雨水貯留管がようやく完成し、5月25日(土)白銀公園にて、完成記念式典が行われました。昭和町雨水貯留管には、令和3年度に4年生(現中学1年生)が工事中の現場の見学。令和4年度には4年生(現6年生)が、ほぼ完成した貯留管の壁面に、将来の夢や希望などをテーマにクレヨンで絵を描きました。貯留管は、運用開始後は簡単に入ることができなくなります。とても貴重な経験をさせていただきました。(貴船小学校も同様の体験をしています。)また、白銀公園に設置したマンホール蓋は、白銀中学校の生徒がデザインしました。いよいよ運用開始です!